

学校名	TABATA Primary School	ID	I-4	WARD	TABATA	Municipality	ILALA
-----	-----------------------	----	-----	------	--------	--------------	-------

住民集会結果概要(基本設計調査時)

開催日	2001年5月4日	参加者	計 33名 (生徒の親=17名、校長・教師=6名、学校運営委員会=5名、県教育担当者=1名、WEC、Ward関係者=3名)
-----	-----------	-----	---

Problem Ranking		代表的な意見
非常に問題あり ↑ ↓ 問題なし	教室が過密である	生徒の親: ●教科書が足りない。親にとって教科書購入は負担である。 ●教員が授業準備のために教室を代用し、生徒用机を使っているのは問題である。 ●既存教員室(教室)は狭すぎる。狭すぎると別の教室も使用しなければならない。 ●トイレ不足は問題だが、悪臭特に問題ではない。 ●トイレの数が十分であれば、良い騒が行なわれている限り悪臭、汚さは問題ではない。 ●生徒数自体が多いことが、トイレ不足の原因である。 ●学費の払える払えないは、親次第である。 ●学校による学費の徴収率が低いのは深刻な問題である。 ●学費の徴収が低く予算がないため教室が不足している。問題の根源はここにある(★)。 ●学費の問題(「親が学費を払えない」)は、非常に重要な問題である。 ●教室の修復よりも教室を多く新設することこそ最重要。 ●セキュリティの問題は子供達の学習環境を整えるためにも重要である。 ●(セキュリティとの関連で)フェンスを設ければ、子供達もPetty Traderも管理することができる。 ●遠くから通学している子が沢山いるので、トイレは非常に重要。 ●試験合格率には問題あり。もっと教室を増やすことで改善すべき。教育自体を改善すべき。 ●試験合格率が低い原因は、「教室の過密」、「教員不足」、「中等教育施設不足」 ●学校内では、教室がミーティングに使われ、グラウンドが政府関係者の集会に使われている。 ●学校はかつてSocial activitiesやReligion等に使われていたが、現在は禁止されている。 ●教室が新設された暁には、学校を二つに分けるべき。生徒数が多すぎる。 ●古い方には1教室あたり45人が残り、新しい方には残りの生徒が移ることにすれば良い。 ●(新しい学校に人気が集まるのではないかと、との懸念を受けて)教室の過密が解消されるのであれば、古きも新しきも、双方happyである。 ●教室不足が解消されれば、古い教室を修復するゆとりもうまれる。 ●フェンス(敷居)があった方が両校の生徒を互いにコントロールできる。 ●二校に分けるか否かは、学校運営委員会が決めるべき問題。
	教室不足	
	セキュリティが不十分である	
	学校外のセキュリティが不十分である	
	トイレ数不足	
	教科書不足	
	中等教育施設がない	
	教員室がない	
	教室の状態が悪い(床、屋根)	
	試験の合格率が低い	

校長・教師:	学校運営委員会:	県・WARD教育行政担当者:
●(仮の)教員室で先生が生徒の机を使っているのは、非常に大きな問題である。 ●トイレは約3,000人で20穴。休み時間には、両性ともに20人くらいが行列を作っている。トイレのために外に出て行ってしまふ生徒もいる。 ●7学年終了時試験の合格者は、約400人中31人(校長)。 ●中等教育進学は、地域ごとに中等教育入学者の制限枠が定められており困難。 ●学校を二校する場合、既存の先生を分割する。また、新たな先生の配置を要請するつもり(校長談)。	●最重要問題は教室の過密である。 ●学費が払えないことはさほど問題ではなく、教室が十分あることが重要である(★に続く)。 ●机と椅子については、教室が造られた後であるべき。 ●STD VII (Form1)の試験は合格率が高いので、問題なし。 ●机がコミュニティが、学校のグラウンドをサッカーに使っている。 ●学校は二分すべき。生徒数が多すぎる。 ●学校を二分する場合、グラウンドの問題は両校で話し合えばいい。共有もできる。	●教室を教員室として使用していること自体が問題である(県)。 ●教室の修復より教室を十分に保つことの方が重要である(Ward)。 ●トイレ不足は問題で、25人に1穴が基本。 ●試験(Form1)合格率は、地域毎の進学者制限が決まっており難しい(県)。 ●合格率を高めるには教育のレベルを高めることも重要だが、もとより社会の問題である。中等学校数が不足が問題。

生徒インタビュー結果概要(基本設計調査時)

項目	女子	男子
回答者	4名(7年=2、6年=2)	4名(7年=2、6年=2)
教室状況	・教室の過密が著しく(1教室当り生徒数100人以上)、教師が良い授業をできない ・3-4人で1つの机に着席し、床に座っている生徒はいない ・黒板はあまり良く見えない ・教科書は3-4人に1冊	・先生の話が聞こえないことがある ・暑い ・机が足りないのて、書く場所がない ・床に座る生徒はいない ・4人ずつ着席 ・教師が席を指定 ・黒板は問題なく見える
学校施設	・学校内で好きな場所は、「中庭」=2、「木の下」=1、「外」=1 ・嫌いな場所は、「特になし」=1、「慣れたので嫌いな場所はない」=1	・学校内で好きな場所は、「教室」(全員) ・嫌いな場所は、「トイレ周辺」(3)、「教室」(1)
トイレ状況	・トイレは使用しない(全員) ・別の場所で用を足す=2、以前別の場所で用を足していた=1 ・汚い ・生徒がトイレの使い方を分かっていないので汚い ・悪臭	・暗い ・悪臭、水がないので臭い ・古い ・暗いので外で用を足す ・トイレに入るのが嫌なので、特に低学年が外で用を足している
男女別トイレ	・既存は男女別となっており、男女別を希望する	・既存は男女別となっており、男女別を希望する
通学	・ダラダラ(乗合バス)(全員) ・通学時間は、「30分」(2)、「20-30分」(1)、「15分」(1) ・Tabataが最近隣校(2)、「他校(Liwiti)が最近隣だが低学年しかないのでTabataに通学」(2)	・「徒歩」(3)、「ダラダラ(乗合バス)+徒歩」(1) ・通学時間は、15-50分 ・Tabataが最近隣校(2)、「他校(Liwiti校97年設立)が最近隣だが低学年しかないのでTabataに通学」(2)